

【様式3】

③食育の日の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	三重県
取組市町村名 取組団体・企業名	かがやき特別支援学校あすなろ分校中学部
取組の名称	中学部1年生「食育の日の取り組み」（家庭科の授業）
実施時期	10/21（金）「ホットケーキ」、11/18（金）「きな粉」、12/2（金）「サンドイッチ」、12/16（金）「カップケーキ」
取組内容	<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な食品の栄養的特徴を理解して調理活動に取り組む。 ・簡単な「おやつ」を自分で作る体験をする。 <p><参加者></p> <p>中学部1年生（2～4名）</p> <p><実施内容></p> <p>中学部1年生の家庭科では、毎年「食生活」の授業の中で「食育」の内容を取り扱っている。今年度の1，2学期に実施した内容は、小学校で学習した「栄養素の働き」や「6つの基礎食品群」の復習の後、中学校の内容「食品の選び方、食品の表示」を学習し、4回ほど調理実習を実施した。</p> <p>この中で生徒が特に興味をもったのは「きな粉作り」であった。大豆をすり鉢やフードプロセッサーを使って手作りのきなこを作った。生徒は、きな粉を自分たちの手で作ろうとチャレンジし、粉状になるまですり鉢ですりつぶす活動に取り組んだ。なかなか粉状にはならず苦心の末、フードプロセッサーの活用を加えるなど加工するために試行錯誤をしながら工程について調べて探求する活動へと結びつけることができた。また、市販のきな粉との味較べをして課題に気づき、生徒自ら次回への改善を提案することができた。今回食材を加工したのは一度だけであったが、今後は他の加工食品等も計画していきたい。</p> <p>入院生活の児童生徒であるため、調理等の体験活動が乏しい状況があり、食育の活動を通して、身近なおやつを自分で作ることから将来の自立に向けて取り組むことができた。</p>